

「数値計算法基礎」(9刷)正誤表

頁	箇所	誤	正
116	下から8行目	式(9.51)において・・・	<u>重心位置を移動した</u> 式(9.51)において・・・
116	式(9.53)	$=  b_0 r^n +  b_1 r^{n-1} + \dots +  b_{n-1} r +  b_n $	$=  b_0 r^n -  b_2 r^{n-2} - \dots -  b_{n-1} r -  b_n $
126	式(10.21)	$= \frac{\ \nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\ ^2}{\ \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\ ^2}$	$= \frac{\ \nabla f(\mathbf{x}^{(k)})\ ^2}{\ \nabla f(\mathbf{x}^{(k-1)})\ ^2}$
159	コーヒー ブレイク	$2^p - 1$ ( $p$ は素数) の形の数のことをメルセンヌ数という。・・・またこれら以外にも多くのメルセンヌ数が発見されている。	$2^p - 1$ ( $p$ は自然数) の形で表現できる自然数のことをメルセンヌ数という。・・・またこれら以外にも多くのメルセンヌ <u>素数</u> が発見されている。
164	例題13.5 【解答】	$dudvdz$ $dpdqdz$	$dzdqdp$
169	上から 4～5行目	$\leq n-1$ ;	$\leq \underline{N}-1$ ;
177	上から 14行目	product(a, L, R);	product(a, <u>R</u> , <u>L</u> );
178	下から 12行目	double L[N][N], double R[N][N]	double <u>R</u> [N][N], double <u>L</u> [N][N]